



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月11日

上場会社名 株式会社 カネミツ 上場取引所 東
 コード番号 7208 URL http://kanemitsu.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金光 俊明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 金光 秀治 TEL (078) 911 - 6645
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,173	3.5	175	9.8	134	△9.3	90	△3.8
28年3月期第1四半期	2,099	10.0	160	7.3	147	21.7	93	9.4

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △65百万円 (—) 28年3月期第1四半期 134百万円 (75.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	17.63	—
28年3月期第1四半期	18.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	12,200	7,461	59.2	1,412.37
28年3月期	11,768	7,547	62.4	1,436.76

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 7,221百万円 28年3月期 7,346百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	9.00	—	9.50	18.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	9.50	—	9.50	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	3.5	370	18.6	340	29.7	260	46.3	50.84
通期	8,900	5.6	790	15.9	740	30.1	650	57.0	127.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（4）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	5,119,477株	28年3月期	5,119,477株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	6,202株	28年3月期	6,202株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	5,113,275株	28年3月期1Q	5,113,317株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	3
(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(5) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費が横ばい圏で推移するなか、輸出の伸び悩みがみられる等足踏み状態が続いており、景気の先行きについては、中国経済の減速、英国のEU離脱問題等引き続き不透明な状況が続いています。

自動車業界におきましては、軽自動車の需要低迷から、国内の販売台数は前年同期比減少しました。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の売上高は2,173百万円（対前年同四半期73百万円増加[3.5%]）となりました。利益面では、営業利益175百万円（対前年同四半期15百万円増加[9.8%]）、経常利益134百万円（対前年同四半期13百万円減少[△9.3%]）、親会社株主に帰属する四半期純利益90百万円（対前年同四半期3百万円減少[△3.8%]）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本は売上高1,386百万円（対前年同四半期67百万円増加[5.1%]）、営業利益53百万円（対前年同四半期17百万円増加[47.3%]）となりました。東南アジアは売上高557百万円（対前年同四半期75百万円減少[△11.9%]）、営業利益30百万円（対前年同四半期40百万円減少[△57.3%]）となり、中国は売上高316百万円（対前年同四半期48百万円増加[18.1%]）、営業利益68百万円（対前年同四半期33百万円の増加[95.0%]）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は12,200百万円となり、前連結会計年度末に比べ431百万円の増加となりました。流動資産は329百万円増加しましたが、主として現金及び預金の増加362百万円、受取手形及び売掛金の減少18百万円、電子記録債権の増加81百万円、その他の減少95百万円等によるものであります。固定資産は101百万円増加しましたが、主として建物及び構築物の増加85百万円、機械装置及び運搬具の増加47百万円、工具、器具及び備品の減少12百万円、建設仮勘定の増加93百万円、投資有価証券の減少58百万円、関係会社株式の減少56百万円等によるものであります。

負債は4,738百万円となり、前連結会計年度末に比べ517百万円増加しました。流動負債は476百万円増加しましたが、主として支払手形及び買掛金の増加51百万円、短期借入金の減少16百万円、賞与引当金の減少58百万円、役員賞与引当金の減少11百万円、その他の増加517百万円によるものであります。固定負債は41百万円増加しましたが、主として長期借入金の減少76百万円、繰延税金負債の減少7百万円、その他の増加126百万円等によるものであります。

純資産は7,461百万円となり、前連結会計年度末に比べ85百万円減少となりましたが、主としてその他有価証券評価差額金の減少25百万円、為替換算調整勘定の減少109百万円、非支配株主持分の増加38百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は59.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月12日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、PT. KANEMITSU SGS INDONESIAは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

(5) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,206,848	1,569,334
受取手形及び売掛金	1,878,010	1,859,830
電子記録債権	382,522	464,446
商品及び製品	102,533	107,900
仕掛品	444,122	418,893
原材料及び貯蔵品	94,139	88,172
繰延税金資産	60,179	85,090
その他	198,496	103,059
流動資産合計	4,366,854	4,696,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,044,360	3,145,236
減価償却累計額	△1,430,372	△1,446,209
建物及び構築物 (純額)	1,613,987	1,699,026
機械装置及び運搬具	7,113,465	7,223,080
減価償却累計額	△4,938,083	△5,000,637
機械装置及び運搬具 (純額)	2,175,381	2,222,443
工具、器具及び備品	958,591	936,780
減価償却累計額	△723,141	△713,935
工具、器具及び備品 (純額)	235,449	222,844
土地	2,225,351	2,221,781
建設仮勘定	274,658	368,583
有形固定資産合計	6,524,829	6,734,679
無形固定資産	100,234	93,526
投資その他の資産		
投資有価証券	516,915	458,314
関係会社株式	127,550	71,285
その他	132,513	145,871
投資その他の資産合計	776,980	675,471
固定資産合計	7,402,044	7,503,677
資産合計	11,768,898	12,200,404

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	828,025	879,784
短期借入金	941,798	925,549
1年内返済予定の長期借入金	275,436	265,096
未払法人税等	21,757	25,709
賞与引当金	146,424	88,092
役員賞与引当金	15,600	3,900
その他	822,327	1,339,450
流動負債合計	3,051,369	3,527,584
固定負債		
長期借入金	522,318	446,136
長期未払金	46,380	46,380
繰延税金負債	161,584	154,513
退職給付に係る負債	257,732	255,218
その他	182,081	308,931
固定負債合計	1,170,098	1,211,179
負債合計	4,221,467	4,738,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,099	551,099
資本剰余金	445,219	445,219
利益剰余金	5,946,945	5,956,780
自己株式	△6,626	△6,626
株主資本合計	6,936,637	6,946,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176,604	151,299
為替換算調整勘定	233,312	124,068
その他の包括利益累計額合計	409,916	275,368
非支配株主持分	200,877	239,799
純資産合計	7,547,431	7,461,641
負債純資産合計	11,768,898	12,200,404

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,099,389	2,173,125
売上原価	1,587,333	1,630,823
売上総利益	512,055	542,302
販売費及び一般管理費	351,804	366,362
営業利益	160,251	175,940
営業外収益		
受取利息	528	454
受取配当金	5,373	4,112
助成金収入	—	1,575
その他	4,418	815
営業外収益合計	10,320	6,958
営業外費用		
支払利息	14,258	10,163
持分法による投資損失	7,826	5,675
為替差損	557	32,854
その他	0	0
営業外費用合計	22,642	48,692
経常利益	147,930	134,205
特別損失		
固定資産売却損	9,697	—
固定資産除却損	1,730	—
投資有価証券評価損	—	22,982
特別損失合計	11,427	22,982
税金等調整前四半期純利益	136,502	111,223
法人税、住民税及び事業税	61,150	55,083
法人税等調整額	△23,481	△27,908
法人税等合計	37,668	27,175
四半期純利益	98,833	84,048
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	5,076	△6,110
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,757	90,158

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	98,833	84,048
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,182	△25,304
為替換算調整勘定	22,088	△123,002
持分法適用会社に対する持分相当額	396	△1,566
その他の包括利益合計	35,667	△149,873
四半期包括利益	134,501	△65,825
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127,262	△44,389
非支配株主に係る四半期包括利益	7,239	△21,435

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,251,699	579,932	267,757	2,099,389	—	2,099,389
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,391	53,053	—	120,445	△120,445	—
計	1,319,091	632,986	267,757	2,219,834	△120,445	2,099,389
セグメント利益	36,469	71,010	35,047	142,526	17,724	160,251

(注) 1. セグメント利益の調整額17,724千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△9,990千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等27,715千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,338,749	518,031	316,344	2,173,125	—	2,173,125
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,684	39,897	—	87,582	△87,582	—
計	1,386,433	557,929	316,344	2,260,708	△87,582	2,173,125
セグメント利益	53,706	30,345	68,344	152,396	23,544	175,940

(注) 1. セグメント利益の調整額23,544千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△8,494千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等32,038千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント名称の変更)

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)に記載の通り、当第1四半期連結会計期間より、PT. KANEMITSU SGS INDONESIAを連結の範囲に含め、その数値を従来の区分である「タイ」に含めることとしたため、報告セグメントを「タイ」から「東南アジア」に名称を変更しております。なお、報告セグメントの名称変更によりセグメント情報に与える影響はありません。

前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後の報告セグメントの名称で表示しております。